

# 大船渡市立赤崎中学校

2014年 10月 9日

大西 歩実(香川大学 大学院 教育学研究科)  
北林 雅洋(香川大学 教育学部)

## 【文献】

- (1) 「saveMLAK」博物館・美術館、図書館、文書館、公民館の被災・救援情報 <http://savemlak.jp/wiki/saveMLAK>
- (2) 「大船渡市赤崎中学校校歌再生プロジェクト」フェリス学院大学 <http://www.ferris.jp/allferris/school/school02.html>

## 【場所】

大船渡湾から200mほどの位置にある。  
住所:岩手県大船渡市赤崎町山口115  
※現在は別の場所で仮設校舎で再開。



## 【東日本大震災による被害】

津波により校舎は全壊。(1)

## 【震災当日の様子】

地震発生後、校舎の裏山に駆け上り、全員無事であった。校舎は3階まで浸水し、使用不能となった。(2)



学校のあった場所と校門跡(2014/3/17撮影)

## 【調査して言えること】

学校の標高は約3mで、学校から海が見えるほど近い距離であるため、地震の際に、津波を想定した避難が必要な学校である。

校舎の裏が山になっており、すぐに標高20mほどの高さまで避難できるため、安全に避難のしやすい学校であるといえる。



学校(東から見た海)(2014/3/17撮影)



校舎跡と裏山(2014/3/17撮影)